

2001年度第1回幹事会議事録

日本学生オリエンテーリング連盟広報部

議長:武村

日時:2001年6月2日21時~

場所:群馬県渋川市・サークルハウス一刻館

出席者:

[幹事10名] 芳賀俊哉(幹事長)
武村讓(副幹事長) 的場洋輔(事務局長)
濱本雅史(事業部長) 小林由幸(広報部長)
米本路憲(北東)
宇田川雅令(関東)(途中参加)
長谷川靖(東海) 岸本誠之(関西)
山本輝明(中九四)
山川克則(日本学連副会長)
大滝民己(理事)

1. 参加者自己紹介
2. 会計監査の人選について
関西学連から一人(2年), 関東学連から一人(3年)立候補者を募る。
3. 活動報告書作成委員会の人選について
関東から人を出してもらう。
4. 今年度の会計報告について
今年度の予算について承認されていないので仮承認として行う。
(ア)加盟員が減少しているので,ユニバーの補助金を半額にしたい。(前年度会計二俣からの提案)
ユニバーの会計報告書を見て考える必要がある。次回幹事会で,ユニバー関係者,経験者を呼んで話を聞いてみる。
(イ)会計の資料でのユニバーの欄はどうするのか? 会計と相談する。
5. 部局報告
事務局報告(的場)
渉外代表メーリングリスト作成予定。
須山のトラブルについて
情報が少なく判断しづらい。
6. 地区学連報告
北東学連(米本)
地函調査講習会について夏合宿に行いたい。
よい講師をつれてくるのは難しい。
関東学連(宇田川)
付属の看護学校の加盟について
幹事会で臨機応変に対応する。規約変更の余地あり。

7. 会長印の行方について
8. 実行委員会ホームページについて
幹事全員賛成により承認
9. 新歓の状況について
関西で多少の手応えがあるが、全体的に減少の傾向あり。
10. 技術委員会からのインカレの提案について
 - 「当日開会式を行う」ことについて
特に異論なし。事業部長が検討する。
 - 「クラシックスタートの簡略化」について
実行委員長に一任してもらうことでよいのではないか。必ずしも議案書に書いてある通りになるわけではない。(柔軟性を持たせても良い)
 - 「プレスタート方式以外でもよい」について
実行委員長に一任してもらうことでよいのではないか。
 - 「裁定委員の交通費不支給」について
幹事全員、技術委員会の提案に賛成。
 - 「パンチングフィニッシュを認める」について
個人戦(クラシック)は2個(または複数)あると合理的であると考えられる。幹事全員、技術委員会の提案に賛成。
 - 「クラシック競技者の削減」について
(意見)
 - エリートをめざす人の目標を無くさない、モチベーションを上げる、という意味でもエリートの人数を減らすa案よりb案のほうが良いと思う。
 - 運営の簡略化をするためにいろいろ考えているのだから、b案は矛盾している。
 - b案は運営が少し大変になるが、インカレの魅力を削らないようa案が良い。
各地区学連で実施時期と内容そのものについて話し合ってもらう。その意見を元に次回幹事会で大筋を決める。
 - 「男子リレー3人制」について
(意見)
 - 完走率を上げたい。
 - 3人制で行っている女子の完走率は高いので4人
3人にすることによって完走率が上がるのは間違いない。
 - これによって出場校が増えるとは期待できない。
 - 2チーム出す意味があるかないか
これも各地区学連で実施時期と内容そのものについて話し合ってもらう。その意見を元に次回幹事会で大筋を決める。
11. 次回幹事会の日程
10月20日をめどに関東を予定。

以上